

報告第 1 号

令和 6 年度一般財団法人北海道大沼国際交流協会事業計画及び予算の提出について

令和 6 年度一般財団法人北海道大沼国際交流協会事業計画及び予算について、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、別紙のとおり提出する。

令和 6 年 3 月 4 日提出

七飯町長 杉 原 太

令和5年度

一般財団法人 北海道大沼国際交流協会

第2回理事会

日時：令和6年2月27日（火）

午前11時15分

場所：北海道大沼国際セミナーハウス

議案第1号

令和6年度事業計画について

令和6年度事業計画について、次のとおり提出し同意を求める。

令和6年2月27日

一般財団法人 北海道大沼国際交流協会
理事長 杉原 太

令和6年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 事業計画

定款上の事業	事業計画	事業内容
1. 国際交流に関する調査及び研究並びに人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流の輪を地域に広げていくため、地域の特色を生かした国際交流のあり方について調査及び研究を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大沼国際セミナーハウスの特色である森林公園が一体となった調和のとれた「空間」を生かした「国際交流」の企画運営について調査及び研究等を行う。
2. 国際交流を促進するための各種行事、研修及び人物交流等の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・海外のホームステイ受け入れ団体と連携して、国際交流の促進を図る。 ・地域の在住外国人や海外訪日団のための相互の交流促進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでホームステイプログラムは「海外からの受け入れ」を中心に行ってきたが、昨年より「海外へ行く」ことも含めて協議を進めており、引き続き相手国と連携して相互に交流を深めていくための調整を図っていく。 ・地域の教育関係者並びに海外訪日団と「教育」をテーマとした交流（異文化セミナー）を大沼国際セミナーハウスで開催する。
3. 地域の国際交流団体との連携、協力及び活動の振興	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の国際交流団体、組織及び個人と連携し相互の活動を支援し振興を図る。 ・国際交流施設である大沼国際セミナーハウスの利用促進のため、事業開催者に対し助成を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体のイベント、企画、PR等について双方が協力し合い、地域全体の国際交流の振興につなげていく。 ・渡島管内に居住し、国際交流活動等を行う個人及び各種ボランティア組織等で当協会に登録している団体、渡島管内の高等学校、大学に在籍する留学生に対し助成を行う。

令和6年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 事業計画

定款上の事業	事業計画	事業内容
<p>4. 大沼国際セミナーハウス等の国際交流施設の広報・宣伝活動及び学会、研修会等の誘致</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大沼国際セミナーハウスの有効活用を図るため自然環境の優位性を関係機関及び地域に向けて周知する。 ・大沼国際セミナーハウスを活用して国際的な文化芸術作品を提供することで地域の国際感覚の涵養を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化の一環である音楽を幅広く普及するため、音楽のジャンルを広げて国際交流と組み合わせて良質な音楽のコンサートを実施し地域の芸術、文化向上に寄与する。 ・音楽（コンサート）の誘致の実現に向けて、引き続き関係者と協議調整を行う。 ・芸術関連大学に向けて大沼国際セミナーハウスの利用誘致を引き続き行っていく。
<p>5. 大沼国際セミナーハウス等の管理及び運営の受託、その他委託を受けて行う事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多様化する利用者のニーズに対応していくため民間のノウハウや他団体の運営事例などを参考にしつつ住民へのサービスの向上と経費の削減等を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・貸館利用によるコンサートや発表会等が増加するよう、当財団が施設の魅力を生かした企画及び事業のPRを行い、事業収入の増加、経費削減につなげる。 ・国際交流、芸術文化の助成金、補助金を活用し事業の質を高める。

令和6年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 事業計画

<p>6. 自然観察会の実施、自然環境保護活動の指導者の育成等の自然環境保護活動の企画、実施並びに推進</p>	<p>・地域住民が自然に親しみ、健康で豊かな生活の実現に資するための大沼森林公園を構築する。</p>	<p>・森林公園内でのイベント及び事業の開催に向けて北海道に各種申請を行い、地域住民の方々へ憩いの場を提供する。</p> <p>・環境学習（バード・カーヴィング教室）として体験学習する野外活動セミナーを通じて環境について学ぶ。</p> <p>・森林公園内の利用者の安全確保のため定期巡回、障害物除去、草刈りなど行っていく。</p>
<p>7. その他この法人の目的を達成するために必要な事業</p>	<p>・事業実施、運営に向けた組織体制の強化</p>	<p>・事業の推進体制強化に向けて、他の団体との意見交換などを行うと共に専門家などを招いて勉強会を実施する。</p> <p>・来場されたお客様に対してのホスピタリティー向上に向けた、職員の意識向上を図るための勉強会を実施する。</p>

議案第2号

令和6年度予算について

令和6年度予算について、次のとおり提出し同意を求める。

令和6年2月27日

一般財団法人 北海道大沼国際交流協会
理事長 杉原 太

令和6年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 収支予算書総括表

(単位:千円)

科 目	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減	備考
I 収入の部				
①基本財産運用収入	8,884	4,433	4,451	
②会費収入	1,980	1,980	0	
③自主事業収入	2,101	2,384	-283	
④施設管理受託事業収入	37,311	31,571	5,740	
⑤施設運用事業収入	1,030	1,030	0	
⑥基本財産収入	1	1	0	
⑦雑収入	100	100	0	
当期収入合計(A)	51,407	41,499	9,908	
前期繰越収支差額	2,800	3,986	-1,186	
収入合計(B)	54,207	45,485	8,722	
II 支出の部				
①自主事業費支出	2,777	2,383	394	
②施設管理受託事業費支出	42,450	38,433	4,017	
③管理費支出	4,543	3,607	936	
④基金等積立金	1	1	0	
⑤退職給与引当預金支出	1,084	711	373	
⑥予備費	3,352	350	3,002	
支出合計(C)	54,207	45,485	8,722	
当期収支差額(A)-(C)	-2,800	-3,986	1,186	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	

令和6年度 一般財団法人北海道大沼国際交流協会 収支予算書

(単位:千円)

科 目	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減	備考
I 収入の部				
①基本財産運用収入	8,884	4,433	4,451	第122回利付国債(20年) 1,605 第135回利付国債(20年) 857 第136回利付国債(20年) 671 外貨建債券(10年) 5,751 計 8,884
②会費収入	1,980	1,980	0	20,000円×60団体 1,200 3,000円×260個人 780 計 1,980
③自主事業収入	2,101	2,384	-283	1. 国際交流プログラム ・日韓訪日団 646 2. 外国語講座 ・英会話 532 3. 施設利用促進事業 ・芸術分野 490 ・コワーキングスペース 60 ・外国文化講座 62 ・自然環境学習 187 ・森林公園有効活用 30 ・カフェオレスト売上 50 ・自動販売機手数料 44 計 2,101
④施設管理受託事業収入	37,311	31,571	5,740	指定管理料 37,311
⑤施設運用事業収入	1,030	1,030	0	施設利用料 1,030
⑥基本財産収入	1	1	0	運営資金運用利息収入 1
⑦雑収入	100	100	0	雇用保険本人負担分 100
当期収入合計(A)	51,407	41,499	9,908	
前期繰越収支差額	2,800	3,986	-1,186	
収入合計(B)	54,207	45,485	8,722	

(単位:千円)

科 目	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減	備考
II 支出の部				
① 自主事業費支出				
会議費	240	321	-81	1. 国際交流プログラム ・日韓訪日団 70 2. 施設利用促進事業 ・芸術分野 60 ・カフェオレスト 100 ・ボランティア 10
				計 240
旅費交通費	330	485	-155	各種事業旅費他 330
通信運搬費	150	150	0	各講座案内、賛助会員案内等郵便料 150
消耗品費	230	271	-41	1. 国際交流プログラム ・日韓訪日団 15 2. 施設利用促進事業 ・芸術分野 15 ・外国文化講座 60 ・自然環境学習 102 ・森林公園有効活用 10 ・カフェオレスト 5 ・広報・宣伝看板 20 ・ボランティア 3
				計 230
印刷製本費	201	74	127	協会会報・事業開催案内チラシ 201
使用料賃借料	110	139	-29	各種事業他 110
保険料	13	13	0	ボランティア・事業参加者傷害保険料 13
諸謝金	1,053	764	289	1. 施設利用促進事業 ・芸術分野 995 ・自然環境学習 58
				計 1,053
助成費	300	95	205	国際交流事業助成 300
雑費	150	71	79	各団体会費他、広報、著作権使用料、調律 150
自主事業費支出計	2,777	2,383	394	

(単位:千円)

科 目	令和6年度 予算額	令和5年度 予算額	増減	備考
②施設管理受託事業費支出				
給料手当	17,008	18,984	-1,976	職員給料4名 12,311 賞与 3,173 通勤手当 454 扶養手当 378 寒冷地手当 199 時間外手当 493 計 17,008
臨時雇賃金	3,987	2,038	1,949	賃金 3,414 賞与 324 時間外手当 129 通勤手当 120 計 3,987
福利厚生費	3,747	3,556	191	社会保険料・労働保険料等 3,747
旅費交通費	276	32	244	宣伝・会議旅費・一般旅費 276
通信運搬費	401	401	0	セミナーハウス電話料 348 郵便料 38 NHK受信料 15 計 401
什器備品費	500	260	240	書籍購入代 50 備品購入費 450 計 500
消耗品費	1,200	600	600	セミナーハウス等管理用 1,200
修繕費	1,510	520	990	セミナーハウス修繕 1,200 森林公園修繕 50 車両車検等修繕 260 計 1,510
燃料費	2,111	1,799	312	重油 1,380 軽油 80 ガソリン 237 灯油 360 プロパン 30 木質ペレット(補助暖房) 24 計 2,111
光熱水料費	5,594	4,767	827	1. 上下水道 ・セミナーハウス 264 ・森林公園 63 2. 電気料 ・セミナーハウス 5,069 ・森林公園 198 計 5,594
保険料	33	13	20	車両自賠責 33
公課費	85	35	50	車両重量税 85
委託料	5,908	5,338	570	清掃・機器保守点検等委託料 3,650 機械警備委託料 358 除雪委託料 1,100 森林公園草刈等委託料 600 廃棄物収集運搬処理業務等委託料 200 計 5,908
雑費	90	90	0	タイヤ交換料他 90
施設管理受託事業費支出計	42,450	38,433	4,017	
③管理費				
会議費	95	75	20	役員会会議費・来客賄費 95
旅費交通費	184	20	164	一般旅費 184
通信運搬費	25	25	0	切手代 25
消耗品費	10	10	0	一般消耗品 10
印刷製本費	50	50	0	封筒等 50
燃料費	68	59	9	公用車ガソリン代 68
委託料	199	93	106	ICT関連保守委託 126 ホームページ維持管理委託料 73 計 199
使用料賃借料	1,281	660	621	公用車リース料 720 草刈り機等リース料 480 大型プリンタリース料 81 計 1,281
諸謝金	528	528	0	公益目的支出計画実施に関する相談料他 528
公課費	1,983	1,967	16	法人道町民税・消費税 1,983
雑費	120	120	0	振込手数料他 120
管理費計	4,543	3,607	936	
④基金等積立金	1	1	0	基本財産積立金 1
⑤退職給与引当預金支出	1,084	711	373	職員退職金積立 1,084
⑥予備費	3,352	350	3,002	
支出合計(C)	54,207	45,485	8,722	
当期収支差額(A)-(C)	-2,800	-3,986	1,186	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	